

人材育成セミナー

開催報告



平成31年(2019年)1月1日発行

人材育成セミナーのオープニングで認定式が行われました！

まちづくりコーディネーター さらに3名の方を認定！

今年度認定された菅善徳さん、阿部幸樹さんに引き続き、新たに柿崎清さん、寺田純二さん、佐藤香代子さんの3名の方が、湯沢市公認のまちづくりコーディネーターに認定されました。

今後、湯沢市の地域づくりの現場にてご尽力いただくこととなります。今後のご活躍に期待しております。



人材育成セミナーをコーディネートした3名の講師

人材育成セミナーの内容

今年度も湯沢市内のまちづくりをコーディネートする人を育てる人材育成セミナーを、11月4日(日)に湯沢市役所の2階会議室で開催いたしました。

受講生は16名。終始和気あいあいとした雰囲気の中、まちづくりの基本的な考え方から、まちづくりコーディネーターとしての具体的な技術に至るまで、楽しみながら学び合いました。



講師：大滝 聡 (新潟県)

阿部 幸樹さん

菅 善徳さん



当日のプログラム

- 9:00 オープニング
- 9:15 ゆるやかな関係づくりゲーム (アイスブレイク)
- 9:35 講義「今、まちづくりに求められる人材とスキル」
- 10:10 インタビューゲーム (コーディネーターの基本スキルを学ぶ演習)
- 11:15 マシュマロチャレンジ (グループワークの大切さを味わうゲーム)
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 ビジョンゲーム (まちの未来を描くゲーム)
- 14:20 情報集約のワークショップ (まちの理念づくり)
- 15:40 講座のふりかえり
- 16:00 クロージング
- 16:15 終了

2018.11.4 (sun)

人材育成セミナーのダイジェスト

時間を追って、どのような内容の学習を行ったかをご紹介します。

ゆるやかな関係づくりゲーム

場の緊張を解きほぐし、参加者同士の関係を深めるためのウォーミングアップゲームでセミナーはスタートしました。

9:15



講義「今、まちづくりに求められる人材とスキル」

9:35



まちづくりの基本的な考え方や、まちづくりコーディネーターの役割を担う人とはどのような人なのかを解説しました。

インタビューゲーム

10:10



まちづくりコーディネーターの基礎技術である「話す」「聴く」「書く（記録する）」を、同時に訓練するための演習を行いました。

マシュマロチャレンジ

11:15



スパゲッティと紐、テープ、マシュマロを使って、グループでできるだけ高いタワーを作ります。チームワークの大切さを体験しました。

情報集約のワークショップ

14:20

一人ひとりの思いを出し合い、それを情報として単位化し、全てのデータを集約・統合していくワークショップ。ここでは「まちの理念づくり」をテーマとしました。

ビジョンゲーム

13:00



たくさんの写真の中から数枚を使ってまちづくりのストーリーを生み出すビジョンづくりの演習。

終了後に書いていただいた「ふりかえりシート」からの抜粋

本日のセミナーでどのような気づきがありましたか？

- ・ワークショップ型の研修は初めて体験しましたが、新鮮さを感じ、物事を進めて行くなかで、共同作業の重要性を改めて感じたところです。
- ・自分がいかにリーダーとして無知なのかを知りました。本当に勉強になりました。これから今日の事を生かしたいと思っています。
- ・自治会活動をしてから50数年になりますが、たいへん勉強になりました。

- ・地域住民との会議での意見の集め方、まとめ方を具体的に知ることができた。
- ・世代間交流の活性化の重要性。
- ・若い人たちの参加勧誘の仕方。
- ・地域づくりの向かうべき理念、改めて考える部分がありました。
- ・主題、課題はどれも一緒ですが、地域にあった活動をしていけたらと思います。
- ・基礎技術とスキルアップの再認識。
- ・今日はセミナーに参加して、大変色々な経験をしました。また参加をしたいと思います。

【お問い合わせ先】

湯沢市協働事業推進課

TEL 0183-55-8249（直通）

Eメール：kyodo@city.yuzawa.lg.jp



編集後記

昨年度、このセミナーを受講していただいた菅さんと阿部さんが、今年度のセミナーの講師に選ばれ、晴れてまちづくりコーディネーターとして手腕を発揮してくれました。これは記念すべき出来事だと思います。また新たに3名の方々がまちづくりコーディネーターに認定されましたので、湯沢市のまちづくりは、これから確実にレベルアップしていくことでしょう。

まちづくりの現場は多様です。さらに多くのコーディネーターやプレイヤーが生まれることを祈っています。〈大滝〉

企画・編集 有限会社オム・クリエイション（湯沢市より受託）